



1月11日 昭和村消防団出初式 地域防災への決意を新たに

昭和村消防団(横坂晃^{あきら}団長)の出初式が村多目的屋内運動場で行われました。

式典では、高橋村長が「自然災害や火災には日頃からの備えが重要。今後も引き続き、皆さんのご協力をお願いします」と式辞。続いて横坂団長は「日々災害への備えをし、活動を後押ししてくれる家族に感謝しながら地域防災の要として活動していきたい」とあいさつしました。団員は出席者からの激励を受け、決意を新たにしていました。



襟を正し式典に参加する村消防団



1月12日 道の駅でどんだん焼き 燃え上がる炎に一年の無事を祈って

道の駅「あぐりーむ昭和」で毎年恒例の「どんだん焼き」が行われました。造設されたやぐらには各家庭などから持ち寄られただるまや正月飾りが積まれ、川額八幡宮で宮司を務める竹内博道^{ひろみち}さんによる祈祷の後、諸田駅長により点火されました。

今年準備されたやぐらの高さは8mほどあり、白煙をあげながら勢いよく燃え上がる様子を見に村内外から多くの人が訪れ、一年の家内安全や無病息災を祈っていました。



竹内宮司による祈祷(左)、勢いよく燃え上がるやぐら(右)



1月22日 ZACROS(株)がフードバンクへ寄贈 食でつながる地域の思いやり

ZACROS(株) 下田拓代表取締役社長が災害備蓄品の入替に伴い、企業が備蓄していた約700食分の食糧を村社会福祉協議会が行っているフードバンクに寄贈しました。寄贈品を届けていただいた佐藤総務課長は「生活困窮者などへ配っていただくなど有効活用していただければ」と話し、小林事務局長は「多くの寄贈をいただきありがとうございます。相談を受けることも多々ある状況、いただいた品を有効活用させていただきます」とお礼を述べました。



小林事務局長(左)へ寄贈品を手渡す佐藤総務課長(右)



1月16日 昭和村いじめ防止子ども会議 いじめ防止に向けた活動

昭和村いじめ防止子ども会議が村教育委員会(小野好^{かず}教育長)主催により行われました。主催者あいさつで小野教育長は「他者の多様性を理解することがいじめ防止につながっていくと信じている。誰もが幸せを感じられる村づくりを行っていききたい」と話しました。

会議では村内小中学校の児童生徒たちが、いじめを防止するため、年間を通して取り組んだ内容について発表を行いました。発表後、他校の取組のよかった点や真似したい点などを伝えあいました。



いじめ防止活動の報告を行う生徒たち(昭和中学校)



1月13日 賀詞交歓会 輝かしい新年を祈願し万歳三唱

新年の訪れを祝う賀詞交歓会が、村内企業や各団体関係者など約100人を招き、村公民館で行われました。式典では、高橋村長のあいさつをはじめ来賓の方々より祝辞が述べられ、新年を祝いました。



万歳三唱を行う参加者



1月26日 第29回インディアカ大会 老若男女がインディアカに汗を流す

第29回インディアカ大会が村スポーツ協会(保坂秀登会長)の主催で行われ、小学生を含む老若男女60人が参加しました。参加者はインディアカボールを打ち合い、白熱した試合に汗を流しました。



大人相手に互角の戦いを見せた小学生チーム



1月27日 給食試食会 学校給食に舌鼓

村学校給食センターでは「全国学校給食週間」の取組の一環として学校給食の試食会を行いました。27日に行われた試食会には20人あまりが参加し、久しぶりに食べる給食に舌鼓を打ちました。



学校給食を味わう参加者



1月10日 優良PTA群馬県教育委員会表彰 南小学校PTAが表彰を受ける

令和6年度優良PTA群馬県教育委員会表彰式が、県庁昭和庁舎で開催され、学校や家庭および地域における教育の振興と地域の教育環境の改善に尽力したとして南小学校PTAに表彰状が贈られました。



(左から) 吉野南小校長、平田教育長、大木南小PTA会長



11月19日 第60回群馬県優良青年農業者表彰 地域農業振興が称えられる

第60回群馬県優良青年農業者表彰式が、群馬県と上毛新聞社により共催され、地域農業振興および環境保全に配慮した取り組みに成果をあげている青年農業者として狩野和紀さん(永井上)に表彰状が贈られました。



表彰状を受け取る狩野さん(右)



1月27日 いきいき塾 スマホの扱い方を学ぶ

学習講座「いきいき塾(メルカリ教室)」が村教育委員会主催で行われました。NPO法人WITHYOUの箱川さんを講師に迎え、スマホの使い方を含めた初心者の方でもわかりやすい教室にたくさんの方が参加しました。



参加者に使い方を教える講師の箱川さん(右)